

このたびは東芝人感スイッチをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。  
この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。  
なお電気工事士法により、この商品の取り付けには電気工事士の資格が必要です。

#### 安全に関するご注意



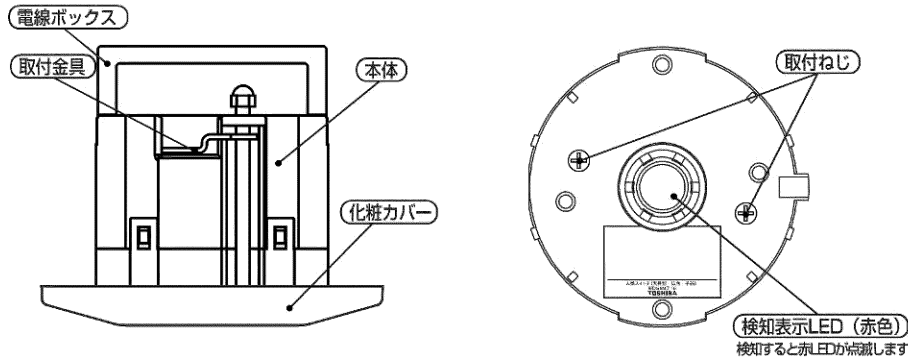
**警告**

- 施工時、点検時には必ず親器の主幹ブレーカ、及び主電源を切ってください。  
電源が入ったままの施工、点検は感電短絡の原因となります。
- 照明器具や換気扇のお手入れは、必ず親器の「動作時間調整つまみ」を「切」にしてください。  
「切」にしないと、感電やけがの原因となります。
- 水などをかけないでください。感電や火災の原因となります。
- 高圧洗浄機等を使用した清掃はしないでください。感電や火災の原因となります。

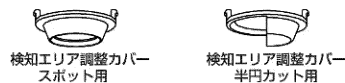
#### ご使用上の注意

- この器具は屋内天井と直接雨のかからない軒下でご使用いただけます。防水構造ではありませんので、直接雨や水がかかる場所での使用はできません。また浴室内での使用もできません。
- 人感スイッチは、検知エリア内での人体と周囲の温度差 (約3℃以上) を検知して動作します。  
真夏や真冬などの温度変化 (温度差) が小さい場合には検知しにくくなりますが異常ではありません。
- 気密性の高い建物の場合は、ドアの開閉で生じる気流等に反応する場合があります。
- 電源を投入してから約30秒間は照明または換気扇がONになります。  
また、停電後の再起動時なども同様です。
- 検知レンズが汚れた場合は、柔らかい乾いた布で傷をつけないように表面を清掃してください。  
(検知レンズの劣化の原因となるため、薬品や洗剤での清掃はおやめください。)
- 人感スイッチの交換時期は、約8年～約10年が目安です。ご使用環境やご使用状況により、照明器具の寿命が短くなる場合があります。性能維持・確認のため定期的な点検をお勧めします。  
点検・交換の際はお近くの電気工事店にご相談ください。

#### スイッチ各部の名前



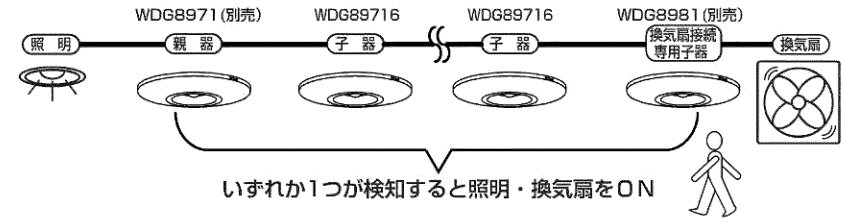
#### 付属品



#### 人感スイッチについて

人感スイッチは人の動きなどによる3℃以上の温度変化を検知し、自動的に「ON」、設定時間後に「OFF」します。

- この器具は単独での使用はできません。適合親器と組み合わせてご使用ください。  
最大13か所で人感検知ができます。  
子器は親器の設定に従って動作します。  
※ 親器、換気扇接続専用子器の使用方法は各製品の取扱説明書をご参照下さい。



#### スイッチの故障ではありません

人感スイッチは人の動きなどによる3℃以上の温度変化を検知します。  
以下のような場合、照明器具が勝手に「ON」する場合は、検知しにくい場合がありますが故障ではありません。

- 勝手に「ON」する場合… (人がいなくても検知してしまい、照明が点灯・消灯を繰り返すことがあります)

- ストープなどの暖房器具、調理器具などの温度変化や加湿器などの蒸気を検知した場合
- エアコンなどの送風口のそばで送風が当たった場合
- 照明器具の付近 (照明器具と人感スイッチ検知部は40cm以上はなして設置してください。)
- ドアの開閉などにより外気が急激に入る場合
- ゆれるモノや動くモノなどを検知した場合 (カーテン木陰など)
- 検知面に直接強い光や、日光が当たった場合 (壁や床面から強い光の反射を受けた時など)
- 検知エリア内に鏡、ガラス、金属板など反射物がある場合
- 自動洗浄などで温度変化を検知した場合
- 自動開閉暖房便座などで自動で動くものを検知した場合
- 強力な電気雑音の入る場所
- アマチュア無線や携帯電話などの電磁的雑音を受けた場合

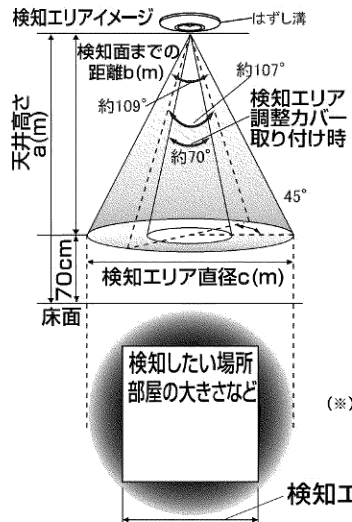
- 人の動きを検知しにくい・検知しない場合… (センサーの特性上、検知しづらいことがあります)

- 人の動きが少なく静止している場合
- 周りが明るい場合
- 周囲の気温が体温に近い場合 (夏の高温時、冬にコート等が外気で冷やされている場合等)

#### 仕様

形名	WDG89716
検知方式	赤外線レベル変化感知式
定格電圧	DC12V (専用親器からの給電に限る)
検知範囲	検知高さ3.5mのとき約φ9.6m~9.8m/検知高さ5.0mのとき約φ7.0m (周囲温度5℃~35℃時)
検知対象	通常の歩行速度
接続可能人感スイッチ親器	WDG8971、WDG8921
推奨使用周囲温度	0℃~40℃ (検知可能範囲は、周囲温度5℃~35℃で被検知対象との周囲温度の差が3℃以上)
付属品	取扱説明書…1枚、検知エリア調整カバー…2コ (スポット用/半円カット用)

## 検知エリアの調整について



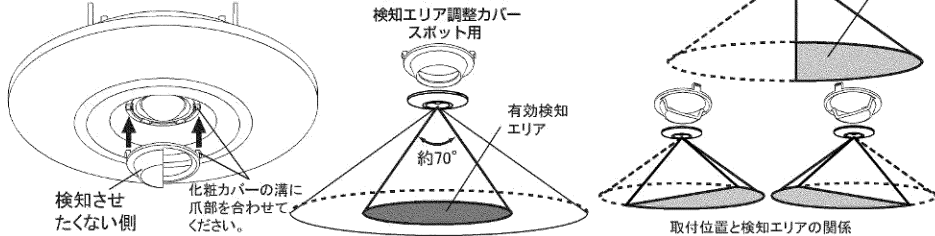
●検知エリアの目安  
 検知エリアはおおよその範囲を示しています。検知エリアに検知したい場所が入るように人感スイッチを取り付けてください。  
 ※手の動きが検知できるよう床より70cmの高さを目安に検知範囲を設定してください。  
 ※はずし溝に水平・垂直方向のほうがわずかに検知範囲が広がっています。

天井高さ a (m)	天井から検知面 までの距離 b (m)	検知エリア調整カバー 取り付けなし		検知エリア調整カバー スポット 取り付け時	
		約107° ~ 109°		約70°	
		直径 c (m)	1辺 d (m)	直径 c (m)	1辺 d (m)
2.4	1.7	4.6~4.8	3.2~3.4	2.4	1.7
2.7	2.0	5.4~5.6	3.8~4.0	2.8	2.0
3.0	2.3	6.2~6.4	4.4~4.6	3.2	2.3
3.2	2.5	6.7~7.0	4.8~5.0	3.5	2.5
4.2	3.5	9.4~9.8	6.7~6.9	4.9	3.5
5.7	5.0	-	-	7.0	5.0

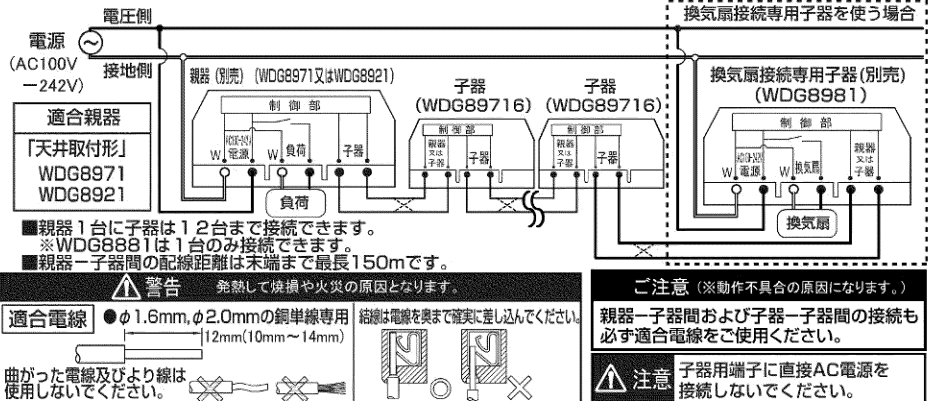
(※) 天井から検知面までの距離が3.5m~5.0mの範囲は周辺にかけて感度が鈍くなります。確実に人を検知する中心部分が検知エリアとなるように設置し、検知エリア調整カバーを取り付けて、周辺の感度の鈍い部分は検知しないようにしてください。

### ●検知エリアの調整

検知させたくない範囲がある場合は、本体側の溝に付属の検知エリア調整カバーの爪部を合わせて取り付けてください。  
 検知エリア調整カバーは60°ずつ取付位置を変更できます。半円カット用をご使用の場合、検知させたくない部分をカバーが覆うように取り付けてください。



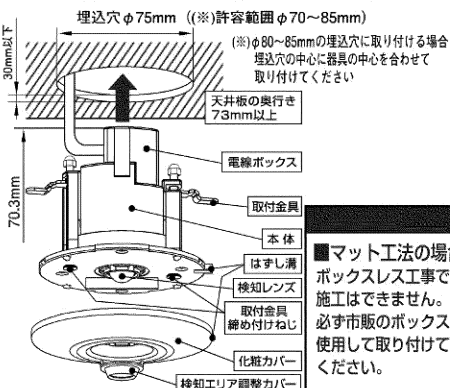
## 配線方法



## 取り付け方法

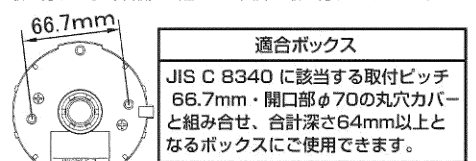
### ■ボックスレス工事の場合

天井板厚30mm以下、天井板の奥行き73mm以上  
 ※必ず、付属の電線ボックスを取り付けてください。



### ■ボックス取付の場合

スイッチから電線ボックスを取り外し、66.7mmピッチのガイド穴に  
 取り付けねじ(市販)を通して、天井に取り付けてください。



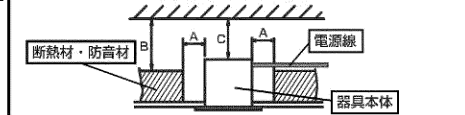
### 天井裏に断熱材がある場合

#### ■マット工法の場合

ボックスレス工事での  
 施工はできません。  
 必ず市販のボックスを  
 使用して取り付けて  
 ください。

#### ■ブローイング工法の場合

●電気配線は断熱材・防音材の上側に  
 するように配線してください。  
 A: 器具から断熱材・防音材までの距離を10cm以上離してください。  
 B: 断熱材・防音材の上側は、最低20cm以上の空間が必要です。  
 C: 造営材と器具上部の間は最低10cm以上の空間が必要です。



## 施工後の安全点検と確認

- 電線は奥まで差し込まれているか
- 検知レンズに汚れはないか  
 (汚れは、柔らかい乾いた布で傷をつけないようにふき取ってください)

## ■保証とアフターサービス

保証期間 ・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。  
 保証内容 ・取扱説明書、本体貼付のラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

### ■保証の免責事項

- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (2) お買い上げの後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
  - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
  - (4) 車両、船舶などに搭載された場合に生じる故障及び損傷
  - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
  - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
  - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けれます。

### 修理を依頼される時

- ・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店までお申し出ください。
- ・保証期間を過ぎている時は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または東芝ライテック商品ご相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

### ■修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。  
 販売店に修理のご相談ができない場合は、下記の窓口へ

日本国内専用  
 Use only in Japan

### 東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料:無料)  
 携帯電話 046-862-2772 (通話料:有料)  
 FAX 0570-000-661 (通話料:有料)  
 ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供することがあります。

工事店様へ 工事終了後はこの取扱説明書を施工店様にお渡しください。